事業評価書

補	助	事	ř	業	名			関連公共用施 小学校講堂ト		事)整備事業			
補	助	事	業	者 名 西郷村長 髙橋 廣志									
実	実 施 場 所					福島県西白河郡西郷村大字熊倉字折口原地内							
補助事業の成果の目標						家庭や公共施設で洋式トイレが普及している中、熊倉小学校講堂トイレは和式となっており、和式トイレに不慣れな児童のストレスや健康面を配慮する必要がある。また、講堂が築25年経過しており、老朽化による配管からの臭気や水を流して清掃している湿式の床からの臭いがひどいため、洋式化に併せて床の乾式化とすることにより、児童のストレスを少しでも解消し、衛生面と健康面で強健な体を保持することにより学力の向上が期待できる。							
補	助	助 事 業 の 内 容 熊倉小学校講堂(1階 男子1箇所 女子1箇所)											
補助事業の始期及び終期					期	令和2年度							
事業費及び交付金額							令和2年度					計	
				付金	額	事業費	10,729,500		円	円	円	円 10,729,500	
						交付金額	10,000,000)				10,000,000	
並で		1域住		が評への周		改修工事後に児童及び教職員から聞き取りやアンケート調査を行い、「とても良くなった・良くなった」と満足の意見が全体の9割以上を占めており、衛生面や学習環境の教育環境が大きく改善され目標は達成されたと評価する。 さらに事業完了後、事業内容を西郷村広報誌に掲載し、広く地域住民に周知を行った。							
事業の改善措置及び今後 の対応						洋式化、床のドライ化にしたことにより衛生面が良くなったが、学校での適切な管理 指導によりさらに衛生面の継続を図りたい。							
事業評価に際しての第三 者機関の活用の有無						無							